

2011年7月19日

各 位

愛知県安城市住吉町3丁目11番8号
株式会社 マキタ

パワフル切断かつクリーンな排ガスのエンジンチェンソーを発売

株式会社マキタ(本社:愛知県安城市、取締役社長後藤昌彦、資本金24,206百万円)は、当社従来機に比べ最大出力を35%アップさせるとともに、国内排出ガス自主規制(2次)に適合するエンジンチェンソー「MEA3201M」を発売する運びとなりましたのでお知らせします。

[開発の背景]

チェンソーはチェーン刃の回転により木や竹を切断する機械で、なかでもパワフルで機動性が高いエンジンチェンソーが多く使われています。このため、近年「環境」に対するニーズが高まっており、排出ガス規制が強化されております。

今回開発した機種は、小径木や枝の切断、薪作り、家屋の解体などに使用できる、排気量32mL・ガイドバー長さ350mmの機種です。インテリジェントイグニッションの搭載によりエンジンの最大出力、回転安定性、再始動性などを向上させたほか、本年よりスタートした国内排出ガス自主規制(2次)に適合させました。

[製品の特長]

1. パワフルで使いやすくクリーンなエンジンを搭載

- 最大出力を当社従来機※と比べて35%向上させました。 ※当社従来機 エンジンチェンソーME333
- 回転数に応じた最適な点火タイミングをデジタル制御する、インテリジェントイグニッションを搭載しました。これにより、
 - ①実用回転域の出力が向上します
 - ②アイドル回転が安定します
 - ③過回転を防止します
 - ④蓄電機能により再始動がしやすくなります
- 国内排出ガス自主規制(2次)に適合させました。



国内排出ガス自主
規制(2次)適合

2. 始動・再始動の操作が容易

- 引力軽減リコイルスタータを採用し、ばねの力でスタータロープの引きを軽くしました。
- コンビネーションレバーを採用し、始動時のハーフスロットル操作を不要としました。
- 始動スイッチをOFFにしてエンジンが停止した後に再びスイッチがONの位置に戻る、タッチ&ストップ機能により、再始動時のスパークプラグのかぶりを防止します。
(再始動させない場合はチャイルドロック機構によりエンジンがかからないようにできます。)

3. 作業員への振動を低減

金属スプリングによりハンドルとエンジンを4点で支持。これにより振動を低減させ作業員への負荷を軽減しました。

4. 工具レスでチェーン刃調整が可能

チェーン刃交換および刃の張り具合の調整を工具なしでできるようにしました。

[製品仕様]

モデル名		エンジンチェーンソー MEA3201M
切断部	ガイドバー長さ	350mm
	チェーン形式	91VG-52E
エンジン	排気量	32mL
	気化器形式	ダイヤフラム式
	点火方式	電子点火
	燃料混合比	(ガソリン) 25 : 1 (2ストロークエンジン専用オイル)
	スパークプラグ	NGK CMR7A-5
	燃料タンク容量	0.38L
機体寸法		長さ 385mm × 幅 247mm × 高さ 267mm
質量		4.2kg
標準付属品		レンチ、マイナズドライブ、チェーンカバー
標準小売価格(税込)		42,525円

※寸法・質量はチェーン刃、ガイドバーを除く。



エンジンチェーンソー MEA3201M

本件に関するお問い合わせ先

報道関係のお問い合わせ先

株式会社マキタ 総務部総務課 鈴木・清木^{せいき}・高橋・手塚 TEL: 0566-97-1717 (直)

お客様のお問い合わせ先

株式会社マキタ 全国114ヶ所営業所 <http://www.makita.co.jp/network/index.html>

以上